

ちよつと

寄り道



八木沢木戸木間を結ぶ相馬地区広域農道飯館工区の工事が完成を間近に控え、愛称が「いいたて快適だ道」に決まりました。

この道路の開通式は12月4日に八木沢側の入り口で行われる予定になっています。



新世紀 生き生きセミナー 第4回講座開催

10月30日、公民館で平成14年度新世紀生き生きセミナーの第4回講座が行われ、70人の高齢者がセミナーを受講しました。

このセミナーは、「100歳を目指して」をテーマに、高齢化社会の現代で、元気な高齢者が一人でも多くなるようにと行われています。

今年度4回目の講座となった今回は、村在宅介護支援センターの中井田多美子さんと村保健福祉課の細山裕一さんを招いてそれぞれ「100歳になるためには!」「100歳を目指すための食事」というテーマで、健康で長生きするための心構えや食事の注意点について講話が行われ、参加者らは、2人の話をしきりにうな

誕生おめでとう

赤ちゃんの名まえ	親の氏名	行政区
有理化 (ゆりか)	庄司 栄伸	小宮
泰幸 (やすゆき)	菅野 泰弘	佐須
朝 (あさ)	石川 義輝	佐須
あまね	佐藤 正章	上飯桶

すくすくと元気に育ってね

おくやみ

氏名	年齢	行政区
青田 利雄	68	前田
星 正	73	上飯桶
高田 一二	48	関根・松塚
北原 フジイ	98	宮内

ご冥福をお祈り申し上げます

(平成14年9月21日から平成14年10月20日までに届出のあったものを掲載)



▲軽トラックに詰められた廃プラ

たばこ耕作組合が 軽トラック44台分の 農業用廃プラを回収

10月25日、村たばこ耕作組合が今年の葉たばこ栽培で使ったビニールハウスなどのビニールやマルチなど、いわゆる、農業用生産資材廃棄物の回収を行いました。

村では、農業用廃材に関する法律改正後、農業用資材廃棄物適正処理推進協議会(志賀止男会長)を平成12年12月から発足させ、一昨年から廃材の全村的な回収を行っています。

この日集まった廃材は軽トラック44台分にもなりました。



▲漬物体験のようす

今回の研修は、東根市にある仰ことぶきや漬物の「漬物道場」という施設を訪問し、ここで道場の先生に漬物について指導を受けたり、実際に「近江漬」という青菜の漬物を作ったりして漬物の技術を学びました。

研修先での漬物体験は初めてとのこと、参加者らは真剣に漬物づくりに取り組んでいました。

相双地方のJAや農林事務所、農業普及部、園芸振興協議会などが新たな特産品として生産を進めているかぼちゃ「黄色いハート」の栽培や販売をさらに推進しようと、

平成14年度黄色いハート生産振興大会は、10月22日、黄色いハート生産者JAそうま、JAふたば、JA大熊町、各市町村の関係者等が出席して、いちばん館で行われました。

黄色いハート 生産振興大会

特産品づくりのさらなる振興を

平成14年度 黄色いハート生産振興大会
～販売高1億円を目指して～



▲今回受賞した八巻さん(写真)と細川さん(写真右)

大会では、14年度の販売実績報告や生産の反省点、販売額1億円に向けた各種栽培方法、販売の基本戦略、販売目標などの説明が行われました。

また、この日は各種表彰も行われ、飯館村からは、細川太寿さん(大火)が優良生産者表彰を、八巻清さん(草野)が特別賞をそれぞれ受賞しました。

不備件数記録表(防犯診断結果)

項目	平成12年度	平成13年度	比較増減
出入り口の施錠なし	264(戸)	236(戸)	-28
窓の施錠なし	189	148	-41
エンジンキーのつけっぱなし	317	331	14
車のドアの施錠なし	357	251	-106
車内に現金を置いたまま	64	53	-11



▲防犯メッセージ伝達式のようす

防犯メッセージ伝達式

犯罪のない地域づくりを



11月9日、原町地区防犯指導隊の隊員らが役場を訪れ、防犯メッセージを村長に手渡しました。

これは、県内の防犯意識を高めようと県警本部と県防犯協会連合会が毎年行っているもので、伝達式では、同指導隊の荒武治隊長が菅野村長に県警本部長と県防犯協会連合会長(県知事)連名による「防犯メッセージ」を読み上げ、手渡ししました。

村では、防犯協会が村内の戸締りの状況などを調査する防犯診断を毎年夏に行っています。今年の結果は左のとおりです。

農産加工グループ研修
漬物の技術を学ぶ

村農産加工グループ研修は、10月30日に行われ、会員15人が参加して山形県東根市で漬物の加工技術を学びました。